# 第2回北条地区総合防災訓練特集

## 北条地区総合防災訓練を終えて

大字北条総代
四日町区長　柳　尚武

最近、日本中のあちこちで地震が頻発しています。その度に、又、大きなのが来るのではないかと不安が胸を過ぎります。この思いは北条地区の皆さん誰もがお持ちです。

今回の総合防災訓練は舗年に一回とは言え、時宜を得たものと思います。

参加者は訓練の趣旨を理解し行動され、訓練のポイントであった児童・生徒の引き渡し訓練と炊き出し訓練も大変順調でした。普段から非常時に備えた点検や定期的な地域挙げての防災訓練には、真剣に取り組みたいものです。

これを機にご家族で防災について話し合ってみるのは如何でしょう。

児童生徒の地域から保護者への引き渡し

児童生徒の学校から地域への引き渡し

## 合同訓練に想う

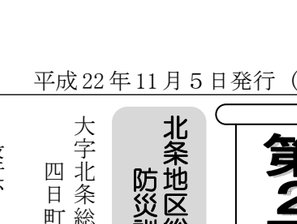
北条小学校
校長　斎喜　和彦

災害発生時に、児童生徒の安全管理を誰がするのかという議論があります。

しかし、これは、択一的に考えるのではなく、関係者の連携・共助のあり方として考えるべきでしょう。

今回、小学校にとって良かったことはＰＴＡや中学校と共に参加し、課題を共有できたことです。

「北条」という絆の中で、小中が連携し、更には、各町内と学校が協力して児童生徒の安全を確保する。より安心な北条防災システムを築くために、一層連携を深めたいものです。


小学生、避難所へ到着

## 秋晴れの下で

北条中学校
校長　藤林　壽一

中学校として初参加の地区総合防災訓練。さわやかな秋晴れに恵まれ、小学生と一緒に活動する生徒達も生き生きしていたように感じました。

中学生も地域の一員です。地域における役割を担うこと、そのためにより主体的に参加することが、大切だと思います。そこで、事前の打ち合わせ会に、生徒の代表を参加させてもらいました。快く受け入れてくださる心の広さ、そして、当日のまとまりのよさ、北条地域の素晴らしさを改めて痛感した防災訓練でした。

防災無線により各集落の被害状況をパネルに表示

## 理科の面白さ

北条中学校
一年　村山　ひとみ

私は、ナダレンジャーのいろいろな実験を見て、理科って面白いなぁと、とても感じました。ナダレンジャーが分かりやすく、楽しく実験、説明してくれたので笑いながらも理解する事ができました。地震の実験では、大きい揺れの時と小さい揺れの時では建物も大きさごとに揺れが違う事が分かりました。実験を見ることができて良かったです。

Drナダレンジャーの「防災おもしろ実験教室」





## 防災訓練を通して

北条中学校
二年　江部　涼太

私達は二回も強い地震を体験しています。今回ナダレンジャーの実験を通して地震の仕組みを知りました。高い場所でゆっくりゆれ、低い場所で速くゆれる固有振動やマンホールを持ち上げた液状化現象などです。

その他にも炊き出し訓練、起震車の体験、どれも「いざという時」にはとても欠かせない体験なので、大事にしていきたいです。

## 炊き出しを手伝って

北条中学校
三年　五十嵐　杏奈

私は、炊き出し訓練の手伝いをしました。実際、私は作ってはいませんが、地域の人に配って、みんなおいしそうに食べていたのでうれしかったです。地域の方が作ってくれたおにぎりやみそ汁は、どれもすごくおいしかったです。

## 炊き出し訓練に参加して

大広田チーム

ふっくらと炊き上がる筈のご飯。釜のスイッチが予想外に早く切れてしまい、イヤな予感通り硬い。気にする余裕等なく、手際よく分担作業で三角おにぎりの出来上がり！ふりかけが味を引き立て、みそ汁もあって正に防災訓練の昼食。水の量等、次に繋げる事は必須、その点若い方がいたので安心、タッチは可能。米も新米、炊き出し要員も新米だったけど、パワー全開の一日でした。

出来上がった炊き出しを配食

地震が来たら今日の訓練を忘れないよう地域の方々と協力していきたいです。

## 創意の結果、次に生かそう

南条チーム

炊き出し班の組織づくりと調理器具の購入、そして実習、万全の備えをしたつもりの南条チームでしたが、本番でのご飯はめっこめし、野外での炊飯実習をすべきだったこと反省しきりでした。

塩おにぎりに味噌漬けと豚汁、炊き出し向きの献立は好評、しかし、具材は地域で調達できるものに絞るべきでした。

## 炊き出し訓練に参加して

東長鳥チーム

大角間二名、峠一名、杉平三名のお手伝いのもと、災害の経験もあり、おにぎりの握り、大きさ、漬物に合う塩加減、もっと食べたいと思わせるとん汁のおいしさ。

臨機応変に動けるスタッフに感謝です。

地区ごとに特色がでて当たり前。訓練なのに緊張感がなかった事が残念です。

## 皆さんの声を聞きました

訓練中皆さんの声を聞きました。紙面都合上、氏名町内名、年齢等は省略。

・自主防災会の避難訓練
防災無線の性能はすごい。雑音が無く、声が明瞭。本部との連絡・指示が適切。

・児童生徒の引き渡し
前回の訓練の成果か、子どもの方が動きを知っていた。大人と子どもとが顔見知りになる必要がある。

・放水訓練
小型ポンプながら、放水能力が抜群。北条地区に消防団員百五十人とは力強い。いざという時はお願いします。

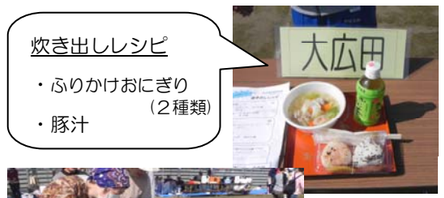
・炊き出し訓練
各チームの工夫と苦労の様子が分かった。お汁がおいしく、三杯飲んだ。満腹満腹。

・防災マップ
防災のためとは言え、よくも調べたものだ。説明は年寄りには難しかった。

・ナダレンジャー
講師の話術はすばらしくおもしろさの中に、災害に関わる実験を見せてくださった。分かりやすく役立つ話だった。勉強になった。

・起震車体験
怖かったけどおもしろかった。中越地震の震度が分かった。

ほかにたくさんの声を聞きました。共通することはこの種の訓練は絶対必要で「備えあれば憂い無し」ということでした。（禮治郎）




炊き出しレシピ
・ふりかけおにぎり（２種類）
・豚汁